

憲法考

⑤



9条改憲求めてやまない性根

橋下・安倍の共振関係

名古屋大学名誉教授 森英樹



このごろの維新の会

橋下代表の急落は、安倍株価の下降を凌ぐ勢いであるが、橋下・安倍間には共振関係があることを、見落としてはいけない。そしてそれが改憲、特に9条改憲を求めてやまない性根になっていいる。「従軍慰安婦は必要だった」「在沖米軍は風俗

活用を」という例の橋下発言は、国連も含む内外からの激しい批判を受けたし、今も受けている。米國務省サキ報道官は「outrageous (言語道断)で侮蔑的な発言」と最大級の非難を投げつけた。橋下代表はこの批判に対し、米軍に関わる後者の発言は「不適切」だったと認め「お詫び」を表明したが、肝心の沖繩

県民には何の釈明もない。沖繩県議会がこの発言に抗議し謝罪を求めたも、である。沖繩県民の痛みを感じていないこの無神経ぶりは、安倍首相のそれと同質だろう。橋下「従軍慰安婦」発言の方は、今も維持している。その背後には、安倍首相を始めとする厚い「支持」があることを忘れてはならない。20

07年6月14日、「フシントンポスト紙」に「The Facts」と題する意見広告が出た。そこには「朝鮮人女性がその意思に反して日本軍に売春を強要されていた」とする歴史的文書が発見されていない。慰安婦 (comfort women) は性奴隷 (sex slave) ではない。彼女らは当時世界中のどこにでもある公娼制度の下で働いていた」と書かれていた。橋下発言の原型がここにある。ほぼ同文の広告が、2012年11月4日に、米地方紙スターレッジャーに掲載された。ここには賛同者として「Shimo Aoi」の名があった。すでに9月26日の自民党総裁選で「勝利」

した直後である。この広告の直後に安倍は首相に返り咲いた。内外の批判を受けても、繰り返しこうした態度を表明してやまない人物がトップに立つ日本政治。橋下発言は彼の創意ではないし、そのメンタリティーに安倍との相違はない。2人して、日本の戦争責任を重要な前提にした憲法9条が受容できないのである。

参院選までに限っても、何が起るのか、どうなるのかはいよいよ不透明になってきた。肝心なことは、「どうなるか」ではなく「どうするか」であろう。この国は行く末を決めるのは、私たち主権者なのだから。(おわり)

当面の上映日程(6月15日現在)

日程	会場
6月29日(土)	堺市立人権ふれあいセンター大ホール 10:00/14:30/17:00
6月30日(日)	能勢町浄瑠璃シアター 10:00/14:00
9月29日(日)	大東文化会館サードホール 10:00/14:00
10月18日(金)	吹田市立メイシアター中ホール 10:30/13:30/16:00/19:00

映画「わたされたバトン さよなら原発」
無料鑑賞券進呈
住民投票で「原発建設NO」を選択した新潟県旧巻町(現新潟市)の住民の姿を描く映画「渡されたバトン」さよなら原発」の上映運動が取り組まれている(当面の上映日程は表参照)。希望者に無料鑑賞券を進呈。申し込みは協会事務局まで。



壁一面、びっしりと田辺聖子作品を展示。装丁の面白さも楽しめる。

田辺聖子文学館は近鉄奈良線「河内小阪」駅から徒歩2分、大阪の名門「樟蔭女子大学」にある。1945年、17歳の文学少女だった田辺聖子氏は伊丹近くの航空機製作所へ動員されて終戦まで

働いていた。起死回生の大型爆撃機の製作の夢破れ、おそく日米軍の空爆を受けていたころの

64年といえは東京オリピックの年、36歳で芥川賞を受

人雑誌へ多くの寄稿をした。源氏物語の現代語訳を始めとする王朝女流文学への憧憬は女性的な

織細さに溢れ、豊かな大家族の中で生まれたお嬢さん作家でありながら、コテコテの大阪弁を駆使

もせず畏敬もされず親しまれて多くのファンに愛されている。まだ現役バリバリでありながら歴史上の人物みたいに母校「樟蔭女子大学」には立派な記念館が

田辺聖子文学館

年、36歳で芥川賞を受

人雑誌へ多くの寄稿をした。源氏物語の現代語訳を始めとする王朝女流文学への憧憬は女性的な

織細さに溢れ、豊かな大家族の中で生まれたお嬢さん作家でありながら、コテコテの大阪弁を駆使

もせず畏敬もされず親しまれて多くのファンに愛されている。まだ現役バリバリでありながら歴史上の人物みたいに母校「樟蔭女子大学」には立派な記念館が

文学少女の雰囲気漂う書齋

中島飛行機製作所だろ

賞したがとっぴなことで

たよにも読める。彼女

氏による「無数の雑音に

の資料やミニメントと

阪大医学部の近所の福

芸小説に入選したり、大

直木賞タイプだという意

推移の中で菊池寛賞など

の書齋や自宅地下室に

おおぞかウォッチング

251

章から文化勲章まで受

集は約450冊、装丁も

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

大阪市西部・東部・南部地区
洗練された接遇・マナー基礎編
日時 6月30日(日) 午前10時~午後1時
会場 保険医会館 定員 30人
講師 西出知子氏(接遇マナーインストラクター)
会費 会員院所スタッフ3千円

大阪市西部地区講習会
明日からすぐできる歯科鍼灸(入門・実習)
日時 7月7日(日) 午前10時~午後1時
会場 M&Dホール 定員 1000人
講師 久保茂正氏(和泉市開業)
会費 会員無料、未入会者1万円

診療報酬学習会
保団連の診療報酬改善要求案の勘所とレセプト審査の現状
日時 7月13日(土) 午後5時45分~7時15分
会場 保険医会館 定員 50人
講師 田辺隆氏(全国保険医団体連合会 歯科社保
・審査対策部長)

三島地区講習会
保存修復における接着性レジジン系材料(仮)
日時 7月13日(土) 午後6時30分~8時
会場 高槻市生涯学習センター研修室(阪急高槻市
駅・JR高槻駅徒歩7分)
講師 宮地秀彦氏(大阪歯科大学歯学部歯学科助教)
会費 会員無料、未入会者1万円 定員 50人

アシスタントのためのバキュームテクニック
基礎編
日時 7月20日(土) 午後3時~6時
会場 とみもと歯科(大阪市港区)
講師 歯科臨床学術部講師団
会費 会員院所スタッフ5千円
定員 16人(先着順)※1院所2人まで
※申込者には、開催要項と正式申込書などを後日FAXします。実習は「モリタ」のバキュームを使用

「シャープニングセミナー」よりよいスクリーニングのために
日時 8月4日(日) 午前9時30分~12時30分
会場 保険医会館
講師 臨床・学術部講師団
会費 会員院所スタッフ5千円
定員 15人(先着順)※1院所2人まで
持参物 顎模型、プラスチックテストター、シャープニングストーン、グレーシースケーラー
(貸出はありません)
※申込者には、開催要項と正式申込書などを後日FAXします

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。